

審議会等会議録概要

会 議 の 名 称	平成29年度 第2回久喜市行政評価委員会
開 催 年 月 日	平成29年11月17日（金）
開 始 ・ 終 了 時 刻	午後3時00分から午後4時53分まで
開 催 場 所	久喜市役所本庁舎 大会議室
議 長 氏 名	委員長 石上 泰州
出席委員（者）氏名	石上 泰州、柏浦 茂、桂田 恵子、小林 英一、鈴木 美栄子、 竹長 吉正、布川 勇、山田 恵理子
欠席委員（者）氏名	なし
説 明 者 の 職 氏 名	総務部参事兼企画政策課長 関口 康好 企画政策課行政管理係 係長 安藤 孝浩
事 務 局 職 員 職 氏 名	総務部副部長 中村 晃 総務部参事兼企画政策課長 関口 康好 企画政策課行政管理係 係長 安藤 孝浩 主任 蓮実 純夫
会 議 次 第	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 （1）平成29年度施策評価の結果に対する委員会意見について （2）その他 4 閉会
配 布 資 料	次第
会議の公開又は非公開	公開
傍 聴 人 数	0人

審議会等会議録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
-------	-------------------

1 開会

司会（関口 参事兼課 長）	<p>皆様、こんにちは。委員の皆様におかれましては、お忙しいところご出席をいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、「平成29年度第2回久喜市行政評価委員会」を開催させていただきます。</p> <p>開会に先立ちまして、現在の出席委員について、ご報告申し上げます。</p> <p>委員8名中、出席委員8名でございます。過半数に達しておりますことから、本委員会は、久喜市行政評価委員会条例第7条第2項の規定により、成立いたしますことをご報告申し上げます。</p> <p>次に、皆様にご了承をいただきたいことがございます。</p> <p>まず、会議終了後に会議録を作成し、ホームページ等で公開するため、審議の内容を録音させていただきますことをご了解願います。</p> <p>また、この会議は、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条の規定に基づき公開となりますことから、傍聴を希望される方がいる場合には受け入れるものでございます。</p> <p>ここまで何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（質問等なし）</p>
---------------------	---

2 委員長あいさつ

司会（関口 参事兼課 長）	<p>それでは、開会に当たり石上委員長からごあいさつを頂戴したいと存じます。</p>
石上委員長	<p style="text-align: center;">（委員長あいさつ）</p>
司会（関口 参事兼課 長）	<p>それでは、審議に移らせていただきます。</p> <p>会議の進行につきましては、久喜市行政評価委員会条例第7条第1項の規定に基づきまして、委員長に議長をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、石上委員長、よろしく願いいたします。</p>
石上委員長	<p>それでは、しばらくの間、議事進行を務めさせていただきます。</p> <p>最初に本日の会議にあたり、会議録の署名委員についてお諮りさせていただきます。</p> <p>会議録の署名につきましては、私ともう一人の2名に一任いただき、署名をもって確定をしております。</p>

石上委員長	<p>今回の署名委員につきましては名簿順ですと、小林委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし。小林委員了承)</p> <p>それでは、会議録の署名の件につきましては、そのようにさせていただきます。</p>
-------	---

3 議題

(1) 平成29年度施策評価の結果に対する委員会意見について

石上委員長	<p>それでは、本日の議題に入りたいと思います。「平成29年度施策評価の結果に対する委員会意見について」を議題としていきたいと思います。</p> <p>事務局からの説明に先立ちまして、本日の進行につきまして確認させていただきます。</p> <p>本日、全ての項目についての審議が終わらなかった場合、既にご案内させていただいておりますが、11月30日に今一度会議を開催させていただきたいと思います。この点につきまして、あらかじめお含みおきいただきたいと思います。</p> <p>また、委員会意見を入れ込んでいきますが、本日ご意見をいただいた意見を事務局で文言を整え、後日私どもに何らかの形での確認をしたうえで確定させていただくことを予定しております。</p> <p>前期の委員会では、委員会が出た意見を事務局でまとめて、郵送でやりとりして確定させたとのことでございます。</p> <p>今回は、次回の会議で意見の文面を確認させていただくこともあり得るところです。</p> <p>意見の確認につきましては、本日の審議の状況によりまして、ご相談させていただきたいと思います。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、議題(1)につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局(安藤係長)	<p>それでは、説明させていただきます。</p> <p>なお、資料は第1回委員会で使用した資料となります。お手元にごございますでしょうか。また、本日の次第について、配布させていただきました。</p> <p>はじめに、前回の委員会において、ご質問、ご意見いただいた件について、説明させていただきます。</p> <p>はじめに、布川委員から質問のありました、KPIで上位3指標から外れる2つの指標の進捗についてでございます。資料5をご覧ください。</p> <p>1つ目の地域子育て支援センター利用者数でございますが、基本目標3 KPI番号③でございます。平成31年度目標値32,000件に対しまして、平成28年度実績数が33,995件でございます。</p> <p>2つ目の駅前保育所の開設でございますが、基本目標3 KPI番号⑦でございます。平成31年度目標値である開設1施設に対しまして、今年度、平成29年4</p>

月1日から、JR東鷺宮駅前に東鷺宮保育園が開設されたところでございまして、目標としては達成となっております。

続いて、竹長委員及び桂田委員から質問のありました「健康づくり・食育地域モデル指定地区」についてでございます。

こちらにつきましては、本市が進める健康づくりと食育を理解し、実践できる地域をモデル地区として指定し、健康づくりと食育推進に取り組むものでございます。

具体的な例としては、例えば、地域でラジオ体操を実施して健康づくりを推進している団体をモデルとして指定し、市内の様々な団体に紹介して、健康づくりを進めることなどを検討しているものでございます。

食育につきましても、現在、各小学校で校内での野菜づくりや収穫などを行っておりまして、それらの取組を広く紹介するなど、健康づくりの輪を広げていく取組を進めていくものでございます。

続いて、布川委員からご指摘をいただきました資料2 1 ページ下段の表について、「平成29年度実績」、「平成28年度実績」の標記が分かりにくいということでございますが、その上の文書と標記を合わせまして、それぞれ「平成29年度施策評価」、「平成28年度施策評価」に表記を変更させていただきたいと存じます。なお、次ページの成果指標の表につきましても同様の修正を行いたいと存じます。

次に、前回の委員会におきまして、委員の皆様をお願いしておりました事前質問と回答につきましては、この後の大綱ごとに説明させていただきますが、全体に関わる内容として、布川委員からご意見いただきました件について、1点説明いたします。

お手元にございましたら、総合振興計画の42、43ページをご覧ください。

総合振興計画前期基本計画におけるリーディングプロジェクトについて、それぞれに貼りつく施策が一覧などによって管理されていない、というものでございます。

こちらにつきましては、総合振興計画43ページの真ん中の図にございましており、4つのリーディングプロジェクトとして、あんしん、かいてき、やさしさ、しんらいの4つのプロジェクト、そして、重点的な取り組みとして具体的な事業が記載されております。現在では、各事業について、43の施策の中に位置付けられているものとして、施策評価により進捗を管理し、事業を推進している、という考え方をしております。

今年度、平成29年度が、前期基本計画の最終年度ということでございましてことから、平成30年度に実施予定の政策評価の中で、リーディングプロジェクトの総括を行うことを検討したいと考えております。

続いて、前回の委員会での審議の確認となりますが、施策評価シートの行政評価委員会意見欄については、意見のある施策について記入し、特段の意見がない施策は空欄とすることとして、審議をお願いしたいと存じます。

それでは、施策評価シートの意見欄について、ご審議をお願いします。

石上委員長	<p>ただ今、事務局から、前回の質問に対する回答、委員の皆さんからの事前質問について、また施策評価シートの行政評価委員会意見欄については、前回の会議において、意見のある施策について意見を付け、特段の意見のない施策については空欄とする取扱いとすることについて確認及び説明がありました。</p> <p>これらのこと又は全体のことにつきまして、ご質問等はございますか。</p> <p>(質問等なし)</p>
石上委員長	<p>それでは、これから個別の施策につきまして、大綱ごとに審議していきたいと思っております。</p> <p>審議は、大綱ごとに分けて行い、行政評価委員会意見欄を確定していきたいと思っております。</p> <p>それでは、大綱1の6つの施策について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局(安藤係長)	<p>それでは、大綱1について、事前にいただいたご質問と、それに対する回答について申し上げます。</p> <p>山田委員から、施策2及び施策4について、公募の状況及び公募枠等についての質問をいただきました。資料4では、3ページ、7ページでございます。内容は、平成28年度の公募95人の募集に対する応募者134人の男女比、附属機関ごとの委員数の基準、推薦枠と公募枠の比率についてでございます。</p> <p>はじめに、平成28年度の応募者数134人の内訳でございますが、男性81人で60.4%、女性53人で39.6%でございます。</p> <p>次に、附属機関ごとの委員数の基準でございますが、法令等に定めがあるなど、特別な理由がある場合はそれに基づきまして、それ以外の場合につきましても原則として20人以内として、附属機関ごとに諮問する内容や意見聴取の範囲等を考慮して、委員数を定めているところでございます。</p> <p>また、推薦枠と公募枠の比率につきましては、久喜市市民参加条例第7条に規定しておりますが、公募による委員の比率は、原則として附属機関の委員総数の30%以上とされております。一方、推薦枠については特段の規定はありませんが、同じく市民参加条例第7条には、男女の構成比率が委員総数のそれぞれ30%以上、同一の附属機関において継続在任は10年以内、附属機関委員の兼任は5以内などの規定がありますことから、それらを考慮して関係団体等に推薦依頼を行っているところでございます。</p> <p>大綱1につきましては、以上でございます。</p>
石上委員長	<p>事前にご質問をいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>それでは、ただ今の説明と大綱1の6つの施策について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。</p>

布川委員	<p>私は、公募でこの委員会に参加しています。</p> <p>他の審議会等にも参加していますが、印象として、一人の方が複数の審議会等を兼ねて参加していることが多いように感じます。</p> <p>広く市民の意見を吸い上げるためには、できるだけ多くの方に参加していただくことが必要だと思います。</p> <p>新しく参加される方や若い方の参加を増やして、偏らないで様々な意見を聴くことが重要だと考えます。</p> <p>そのために、何か工夫してみてもいいと思います。このことについて、市ではどのように考えているのでしょうか。</p>
柏浦副委員長	<p>実際のところ、公募委員の20代・30代の方の応募の状況はどうなっているのでしょうか。</p>
事務局（安藤係長）	<p>20代・30代の方の審議会等への参加につきましては、20代・30代の方が多く所属する団体に対し、推薦を依頼することで参加いただく場合があります。市といたしましても、できるだけ広く意見をいただきたいと考えておりますので、このように団体推薦によりまして20代・30代の方に参加していただく場合があります。</p> <p>一方で、公募に関しましては、応募に対し市が関与することができませんので、中々難しいところがあります。</p> <p>公募委員をいかに増やすかということは、所管課であります自治振興課におきましても、非常に重要な課題であると認識しているところでございます。</p> <p>公募に対し、市が恣意的に関与することはできませんので、現状では、団体推薦によりまして20代・30代の方に参加いただくよう、工夫しているところです。</p> <p>20代・30代の方は、仕事をしていることが多いことから、本日のような平日の日中に開催される会議への参加というのは、難しい部分があると思います。</p>
布川委員	<p>様々な意見を持っている方がいらっしゃると思いますので、協働のまちづくりの推進のため、特定の方だけではなく、様々な方に審議会等に参加していただくための工夫があったらよいと思います。</p>
竹長委員	<p>私は、以前幼稚園保育料等検討委員会に参加したことがありますが、特に女性の若い母親の方の関心が高く、活発に意見が出ていました。</p> <p>若い方が関心を持っている審議会等については、参加を希望される方も多くいるようです。</p> <p>こうした審議会等以外の審議会等では、高齢で仕事の第一線を退いた方の参加が多くなるというのが現実だと思います。</p> <p>関心がある分野以外でも、若い方が市のために参加していただけるような働きかけをしたらよいと思います。</p>

石上委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>このような状況は、どこの自治体でも共通の悩みだと思います。公募はどうしても待ちの姿勢になってしまいますので、中々思うように応募をしてくださる方がいないという状況があると思います。</p> <p>様々な自治体で行っていることですが、私が直接関わっている都内のある自治体では、市民に対しまして、無作為抽出で候補者を選定し、選定された市民は、関心がある場合に参加していただくという取組を行っています。</p> <p>そうしますと、結構多くの方が手を挙げて、多数の場合には、簡単な作文により選考するというを行っています。</p> <p>また、平日の日中ではなく、平日の夜間か休日に会議を開催することで、第一線で活躍していただいている方に参加していただけたと思います。私が関わっている自治体でもこのようにしておりまして、第一線で活躍している若い方が意欲的に参加されています。</p> <p>久喜市でも、このような取組を検討されてもよいと思います。</p> <p>平日の夜間や休日の会議開催となると、職員の時間外勤務となりますので難しいところもあるかと思いますが、こういったことに取り組んでいる自治体はあります。</p> <p>様々な方に参加していただけますし、若い方の中には参加することへの意欲が高い方も意外といらっしゃることに気付かされました。</p>
布川委員	<p>公募の際、会議の開催時間は示されていません。公募の段階で、若い方に関心を持っていただけるような工夫ができればよいと思います。</p>
柏浦委員	<p>関心を持っていただける方となると、事案の当事者や利害関係がある方になってしまいます。</p>
山田委員	<p>公募する際は、広報紙での募集が基本だと思います。そうしますと、若い方の関心を引くことは難しいと思います。</p> <p>記載されている文面も敷居が高いと感じてしまい、内容もよく分からず、二の足を踏んでしまい、応募することが難しくなってしまうということもあると思います。</p> <p>応募しやすいような募集方法ができればよいと思います。</p>
布川委員	<p>私は、市民参加推進員として登録していますが、登録していると、委員募集などの情報がメールで届きます。</p>
桂田委員	<p>私も市民参加推進員に登録していますが、メールを開く際、パスワードを入力しなければならなくなり、手間が増えてしまいました。</p> <p>私が参加しているのは、久喜市に引っ越してきて、市ホームページをくまなく閲覧した際に、委員募集に関する情報を見つけたことがきっかけでした。</p>

	私の友人に委員活動の話をして、あまり関心を持ってもらえないというのが現状です。
事務局（関口参事兼課長）	メールのパスワードにつきましては、自治体間同士のネットワーク上ではパスワードは必要ありませんが、自治体から市民の方や事業者に送信する際は、セキュリティの都合上、パスワードが必要となったものでございまして、この点につきましては、ご理解いただきたいと存じます。
石上委員長	公募委員の応募者を増やすような工夫をすることについて、意見としたいと思います。
事務局（安藤係長）	施策2におきまして、ただ今いただいた意見をまとめさせていただきます。
石上委員長	これに関連して、施策4の成果指標で男女の応募比率はほぼ6対4とのことですが、女性の応募比率を上げていけるような取組も積極的に推進していただきたいと思います。 他に大綱1につきまして、ご意見等ございますか。 (意見等なし)
石上委員長	それでは、先に進めさせていただきます。 引き続き大綱2につきまして、事務局から説明をお願いします。
事務局（安藤係長）	大綱2につきましては、事前のご質問等はございませんでした。 以上でございます。
石上委員長	では、資料4の13ページから22ページまでが大綱2でございますが、何かお気づきの点等がありましたらお願いいたします。 施策4の成果指標で市民一人当たりごみ排出量は、実績値は微減となっておりますが、目標値は大幅に削減する目標となっております。これは、久喜市だけではなく、国や県でも同様に大幅に削減していくという目標があるのでしょうか。
事務局（安藤係長）	久喜市では、ごみの減量を推進しております。 一般的な話となりますが、久喜市はごみの分別に関しましては、非常に厳しいと言われております。他の自治体から転入してきた市民の方からも、ごみの分別が非常に厳しいとのご意見をいただいております。 また、リサイクル率につきましても、目標値としてはかなり高く設定しているところでございます。

小林委員	<p>久喜市は、ごみ処理施設が3施設あり、それぞれ処理方法が異なるものと思いますが、この点について、目標値の整合は図れているのでしょうか。</p>
事務局（安藤委員）	<p>どのように数値を積算しているかについては、手元に資料がございませんので、後日郵送等で回答させていただきたいと存じます。</p>
布川委員	<p>施策5について、ぶら下がる細施策として、地球環境問題に関する意識啓発、再生可能エネルギー・省エネルギー導入の促進とありますが、施策名として、地球環境問題への対応というのは、意味するところがあまりにも広い範囲にわたるものになってしまっていると思います。</p> <p>市で実際に実施することができる施策を考えた場合、例えば地球温暖化問題に絞る等、見直したらよいのではないかと思います。その方が、対策を講じやすくなると思いますし、評価もしやすくなると思います。</p> <p>評価とは直接的には関係ありませんが、あくまで提案として捉えていただきたいと思います。</p> <p>次に、成果指標ですが、温室効果ガス排出量の目標値が平成25年度から平成28年度までは、毎年度11,223tと変化がなく、平成29年度は11,223t以下となっています。市の事務・事業には排出量を削減できる余地がまだあると思いますので、後期基本計画においては、更なる削減目標を掲げてよいのではないかと思います。</p> <p>また、住宅用太陽光発電システムに関連して、電力会社の買取価格が下がってきていますし、今後導入減が考えられる中で難しいことだとは思いますがバイオマス発電に市として取り組むなどしてもよいのではないかと思います。</p> <p>最近では、バイオマス発電は自然現象の影響を受けにくく、計画的に売電が可能であるとのことで、国内で計画が増えている現状を考えると、久喜市の特徴を活かして、市が主導してバイオマス発電を実施する民間企業を引き込んで取り組んでみてはいかがかと思います。</p>
石上委員長	<p>太陽光発電に限らず、再生可能エネルギーの活用範囲を広げていくということだと思います。</p> <p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>（意見等なし）</p>
石上委員長	<p>それでは、次に進めます。</p> <p>大綱3につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（安藤係長）	<p>大綱3につきましては、事前のご質問等はございましたが、前回、第1回委員会において、施策2の地域医療体制の充実について、「とねっと」に関する意見が出されました。本日の審議でもご意見をいただくかも知れませんが、事務局で</p>

	<p>考えた現段階での委員会意見欄の案を申し上げます。「とねっと」の参加申込者数を増加させるよう、医療機関への働きかけや市民への周知を一層図りたい。」が案でございます。以上でございます。</p>
布川委員	<p>平成27年度と平成28年度にも意見として出ています。ぜひ推進していただきたいと思います。</p>
石上委員長	<p>前は、「とねっと」は非常に良いシステムですので、そのメリットを強調していただければよいのではないかという意見も出ていましたので、この点についても意見として入れていただければと思います。</p> <p>「とねっと」に関しましては、おおよそこのような感じで意見とさせていただきたいと思います。</p> <p>施策3について、他にご意見等ございますか。</p>
布川委員	<p>最近の新聞報道で、かかりつけ医からの紹介状がないと、大病院を受診できなくすることを検討しているとありました。まだ決定ではありませんが、いずれそうなると考えられます。</p> <p>いつになるかは分かりませんが、このことについては、市民に対して積極的に啓発する必要があると思います。</p>
石上委員長	<p>施策2の地域医療体制の充実についての意見だと思います。</p>
事務局（安藤係長）	<p>医療体制の住み分けというものがあまして、大病院ではなく、地域のかかりつけ医で治せるものは治して、かかりつけ医で対応できないものについては、大病院で治すというものでございます。</p> <p>国の制度等の変更によりまして市民に影響が生じることにつきましては、当然市民に周知していく必要はあるものと認識しております。</p>
布川委員	<p>ジェネリック医薬品の活用について、周知が不足している印象がありますので、医療費の抑制のため、更なる周知が必要ではないかと思えます。</p>
事務局（安藤係長）	<p>市の国民健康保険では、ジェネリック医薬品の使用率が県内ではそんなに高い方ではありません。</p> <p>ジェネリック医薬品の活用については、医師会等の協力を得ながら周知しているところでございます。</p>
布川委員	<p>推進にとどまらず、強化していただきたいと思えます。</p>
石上委員	<p>国の医療政策の変更があった際には、市民の方に分かりやすく周知されたい、ということ意見をしたいと思います。</p>

	他に何かございますでしょうか。
竹長委員	施策3の子育て支援の充実に関して、子育て支援センター事業について、近隣の大学で保育に関する学科があれば、学生が事業に参加できればよいと思いますが、久喜市ではそういった取組はしているのでしょうか。
事務局（安藤係長）	子育て支援センターにつきましては、保育園に併設している施設もあり、保育園に通っていない子どもとその親が過ごせる施設でございまして、利用者数も多い状況となっております。 学生のボランティアにつきましては、把握しておりませんが、保育園におきまして教育実習の受入れは行っております。
竹長委員	年配の方を活用するのもいいのですが、学生などの若い方を積極的に活用していくことができればよいと思います。
石上委員長	利用者が目標よりも増加傾向にあることを踏まえて、マンパワーの拡充を学生ボランティアの活用等により図られたい、というような意見でしょうか。
事務局（安藤係長）	子育て支援センターだけではなく、児童館もございまして、ボランティアの活用状況を踏まえまして、ただ今のご意見をまとめさせていただきたいと存じます。
石上委員長	利用者数が多いので、適切に対応していただきたいということでまとめていただきたいと思います。 他に何かございますでしょうか。
小林委員	施策4の高齢者福祉の充実について、いきいきデイサービスとありますが、これは高齢者が施設に行ってお風呂や娯楽を楽しむようなことでしょうか。
事務局（関口参事兼課長）	いきいきデイサービスにつきましては、各小学校区で実施しているものでございまして、要介護とならないように、高齢者の方が集まって運動や手作業をするような事業でございます。学校を活用しているところが多いのですが、介護予防のための事業でございます。
小林委員	参加者数を増やす目標となっておりますが、健康で元気な方は参加する必要がありませんので、逆に参加者数を減らしていく目標とするのがよいのではないのでしょうか。
事務局（関口参事兼課長）	高齢者が増加している現状がある中で、要介護にならないために参加していただく事業です。要介護になってしまう方の人数は当然減らしていく目標になると思いますが、要介護を予防するというところに着眼している事業ですので、参加者数は増

	やしていく目標としているところでございます。
山田委員	ただ今の関連ですが、学校の空き教室を活用しており、小学生との交流も行われているということを伺いました。いきいきデイサービス事業を通じて世代間交流が図られているとのことですので、今後も引き続き推進していただきたいと思いません。
布川委員	両親から学べないことを学べることもあると思いますので、子どもにとっても非常に良いことだと思います。
石上委員長	より積極的に推進していただきたいと思いません。 他に何かございますか。 (意見等なし)
石上委員長	それでは、次に進めます。 大綱4につきまして、事務局から説明をお願いします。
事務局（安藤係長）	大綱4について、事前にいただいたご質問と、それに対する回答について申し上げます。 山田委員から、施策3の高等教育機関との連携について、教育現場や民間団体では、様々な事業において平成国際大学の学生の支援・協力を得ていますが、その点について、今後何らかの数値として表す予定はないか、とのご質問でございます。 本市では、高等教育機関との連携として、平成国際大学と連携に関する基本協定を締結し、包括的な連携を行っているところでございます。連携は、地域文化の振興や教育及び人材育成に関すること、生涯学習やスポーツに関することなど、多岐にわたっております。それらの内容や件数については、総合振興計画前期基本計画における成果指標になってはおりませんことから、行政評価システムにおける公表はしてはおりませんが、当課において状況については把握しております。 具体的に申し上げますと、平成28年度には、各種審議会委員の委嘱のほか、選挙事務における開票事務サポーターの任用、シティプロモーション課におけるPR動画の撮影補助、市民まつりの学生ボランティアへの協力などを行っていただいているところでございます。 また、前回、第1回委員会において、施策3の高等教育機関との連携及び施策4の青少年の健全育成について、意見が出されました。事務局で考えた現段階での委員会意見欄の案を申し上げます。 施策3については「連携事業の実施に向けた取り組みの推進を図りたい」です。 次に、施策4については、「青少年団体事業に参加する児童・生徒数が増加傾向にも関わらず、青少年相談員の人数が減少している。青少年相談員の増加につい

	<p>て、一層の取り組みを図りたい」でございます。 以上でございます。</p>
石上委員長	<p>ただ今の事務局からの説明を含めまして、何かご意見等ありますでしょうか。</p>
布川委員	<p>施策3の高等教育機関との連携について、平成28年度の委員会意見の中で、子ども大学くきとありますが、これはどのようなことを行っているのでしょうか。</p>
事務局（関 口参事兼課 長）	<p>子ども大学くきにつきましては、小学生を対象としているものでございまして、東京理科大学、青年会議所、市とで連携して実施しております。 内容といたしましては、東京理科大学の先生の講義や、大学の見学等を行うものでございまして、数回に分けて実施しているものでございます。</p>
竹長委員	<p>私は以前小山市で大学の教員をしております、その時のことなのですが、小学校高学年の希望する児童を集めて、大学で授業を行うものです。 子どもの興味を引くような内容で、子どもにも分かりやすく授業をしたりですとか、それを受けて子ども同士で議論したりですとか、そういったことを行っていました。</p>
事務局（関 口参事兼課 長）	<p>久喜市では、100人程度の児童を集めて実施しております。 東京理科大学にご協力をいただいておりますので、主に理系の内容が中心となりまして、ロボットのことですとか、数学の有名講師による講義を実施するなどしています。</p>
石上委員長	<p>久喜市の子ども大学は有名で、有名講師を招いて100人単位の児童を集めて実施しているということです。 平成国際大学におきましても、加須市の児童を対象に実施しております。 埼玉県が旗振り役となって、推進しているものでございます。</p>
布川委員	<p>大学生に講義するのは簡単ですが、同じ内容を子どもにも分かるように教えるということは、非常に難しいものです。 子ども大学のような取組は、素晴らしいことだと思います。</p>
事務局（関 口参事兼課 長）	<p>東京理科大学との連携は続けていますので、子ども大学につきましては、今後も推進してまいりたいと考えております。</p>
石上委員長	<p>他に何かございますか。</p>
桂田委員	<p>施策2の学校教育の充実について、タブレット端末を導入した学校はあるのでし</p>

	<p>ようか。また、パソコンは既に導入されていると思いますが、タブレット端末とはどのような違いがあるのでしょうか。</p>
事務局（関 口参事兼課 長）	<p>タブレット端末につきましては、順次導入を進め、市内小・中学校の全てで導入済みでございます。</p> <p>タブレット端末は持ち運びが容易ですので、例えば体育の授業でフォームの確認に活用するなどしております。</p>
石上委員長	<p>全員に配布されているのですか。</p>
事務局（関 口参事兼課 長）	<p>一人一台ではありません。</p>
竹長委員	<p>関連ですが、情報教育の一環で情報機器を活用していることと思いますが、一般的に、比較的若い先生方がリードして積極的に活用を推進している学校もあれば、高齢の先生が中心であり活用しようとしにくい学校もあり、学校によって温度差があるかと思います。</p> <p>教育委員会として、情報機器の積極的な活用を推進していかないと、情報教育は中々進まないと思います。</p> <p>以前、ある市では、教育長が情報教育を積極的に進めて、全市的に情報化が進んだという状況もございます。</p> <p>一般的にですが、学校によって温度差があると思います。</p>
石上委員長	<p>他に何かございますか。</p>
山田委員	<p>今年度には、市内全小・中学校にそれぞれ学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールとなり、地域の方も学校運営に関わることとなりました。</p> <p>先日、市内全体の研修会があったのですが、協議会によって温度差があるように感じました。会議の開催回数も違いますし、内容自体も違うようでした。</p> <p>学校側からすると、地域の様々な方が関わることで大変なこともあるかと思いますが、地域の方が参加することでできることもあると思いますので、学校同士が連携するなどして、子どもたちのためにも推進していただきたいと思います。</p>
事務局（関 口参事兼課 長）	<p>学校によって取組に差があるということは、全体会を開催することで認識することができましたので、今後は、底上げが図られるものと考えているところでございます。</p>
石上委員長	<p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p>

石上委員長

それでは、先に進めます。
大綱5につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

事務局（安藤係長）

大綱5について、事前にいただいたご質問と、それに対する回答について申し上げます。

山田委員から、施策2、施策5、施策7について、質問をいただいております。

はじめに、施策2の循環バスのルートについて、便またはルートごとに乗車人数の調査を行ったことはあるか、また、時刻や本数の見直しを行ったことはあるか、とのご質問でございます。

市内循環バスの乗車人数の調査につきましては、デマンド交通の開始にあわせた路線延伸を検討するため、平成24年10月に全ルート、全便、全停留所の乗降調査を実施しております。また、今年度にも乗降調査を実施する予定とのことでございます。なお、運行日ごとの乗車人数につきましては、毎月、運行事業者から報告がなされているところでございます。

時刻や本数、ルートの見直しにつきましては、平成25年10月のデマンド交通開始にあわせた路線延伸の際に実施したところでございます。見直しについては、利用者への影響を考え、バス運行上の環境の変化に際して行うこととしているものでございます。

次に、施策5について、浸水箇所が平成28年度は25箇所であるが、今年10月の台風による冠水被害でそれ以外に増加したか、とのご質問でございます。

久喜市内における台風の影響による通行止め箇所については、通常の台風であれば、道路冠水により25箇所程度でございます。それらに対応するため、道路や水路の調査や測量を実施し、補修などの対応を行っております。

しかしながら、今回の台風は、台風の接近前からの長雨で河川の水位が比較的上がった状態で上陸したため、一部の河川、水路において越水による道路冠水箇所もございました。その結果、通行止め箇所は31箇所となっております。

次に、施策7のこどもレディース110番の家について、設置はどのようにしているのか、留守がちな家もあると聞いているが、定期的な見直しはしているのか、とのご質問でございます。

はじめに、設置についてでございますが、こどもレディース110番の家には、相談員を置くこととされております。この相談員は、地元区長または学校長からの推薦により、市長が委嘱しております。

見直しについてでございますが、相談員の任期が2年であるため、任期更新の際に継続の意思確認を行っているところでございます。

留守がちになってしまった方や、家庭の事情等で辞退される方もいるところです。なお、近年では、協力者が減少傾向にあるところですが、コンビニエンスストア等の店舗へ協力を依頼するなど、設置箇所の増加に努めているものでございます。

以上でございます。

石上委員長	ただ今の事務局の説明を含めまして、何かございますでしょうか。
山田委員	平成30年1月から久喜地区のデマンドタクシーの実証実験がはじまります。また、自動車運転免許証の自主返納も進められています。 交通弱者がこれからますます増えていくものと思います。通常のバスは、バス停まで行かなければならないので、デマンドタクシーのようなドア・トゥー・ドアで移動できるような交通手段について、行政において支援をしていただきたいと思えます。
事務局（関口参事兼課長）	実証実験を開始するデマンドタクシーにつきましては、高齢者と障がい者が対象となるものでございます。 実証実験の結果、効果が認められれば本格運行となるものでございまして、交通弱者の支援を推進していくものでございます。
山田委員	実証実験の結果によっては、市内全域での運行ということもあるのでしょうか。
事務局（関口参事兼課長）	現状では、そこまで申し上げることはできませんので、ご理解いただきたいと存じます。
柏浦副委員長	治水対策について、先日の台風の際、久喜菖蒲工業団地の近くを流れる一級河川の備前堀川が氾濫したようです。一級河川の治水対策については、どのようにしているのでしょうか。
事務局（安藤係長）	資料を持ち合わせておりませんので、後日回答させていただきたいと存じます。
石上委員	他に何かございますでしょうか。
小林委員	施策7の防犯体制の強化について、総合戦略のKPIに管理不全空き家等の適正管理への指導等による改善率を平成31年度に72%とする目標立てをしています。 現在、久喜市の空き家はどのくらいあるのでしょうか。
事務局（関口参事兼課長）	管理不全の空き家というのは、ただの空き家ではなく、適正に管理がなされていないものでございます。 資料を持ち合わせておりませんので、後日回答させていただきたいと存じます。
石上委員長	後日回答いただくということでお願いいたします。

	他に何かございますか。
布川委員	<p>施策6の防災・消防体制の充実について、自主防災組織の組織率が目標値を上回っていることは、よいことだと思います。</p> <p>組織率を向上させることはよいことだと思いますが、設立後の実際の活動が重要なことだと思います。先ほど温度差という話がありましたが、自主防災組織についても、同様のことが言えると思います。</p> <p>設立したからよいというのではなく、活動の温度差を縮めていくということが今後の課題となってくるものだと思いますので、温度差の解消に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>また、各家庭にハザードマップが配布されていますが、内容はかなり充実していると思います。しかしながら、このハザードマップについて、市民がどの程度理解しているのでしょうか。このことにも市民の温度差があると思いますので、市民に対して、工夫して周知徹底を図っていただきたいと思います。</p> <p>現在、国土交通省では、特に利根川については、堤防の強化や河川の浚渫等に力を入れているようです。そうした最新の国等の動向を防災施策に反映させて、防災体制の強化に努めていただきたいと思います。</p>
事務局（安藤係長）	<p>ハザードマップについては、周知が課題であるということ意見をとして入れ込んでまいりたいと考えております。</p> <p>自主防災組織につきましては、各自主防災組織の上部組織を設立し、そこで活動の事例を集めた事例集を作成いたしまして、各組織の責任者の方に配布しているところでございます。このようにして、他の組織の優れた事例を取り入れることができるような体制づくりに努めているところでございます。</p>
布川委員	<p>加えて、特に水防に関しては、利根川沿いの複数の自治体との連携も重要ですので、このことについてもぜひ推進していただきたいと思います。</p>
事務局（関口参事兼課長）	<p>久喜市では、利根川流域の複数の自治体と利根川栗橋流域水防事務組合を設置しておりまして、水防事務組合の活動を通じて、水害対策に関する取組はしているところでございます。</p>
布川委員	<p>もう一点なのですが、小山市では、コミュニティFMを防災という視点で推進しているようです。会費を集めてFM局を開設し、活用しているとのこと。</p> <p>災害時には、防災無線が聞こえないということもあると思いますので、こうした取組もよいのではないかと思います。</p>
石上委員長	<p>その他に何かございますでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p>

石上委員長	<p>それでは、次に進めます。</p> <p>大綱6につきまして、事務局からの説明をお願いいたします。</p>
事務局（安藤係長）	<p>大綱6については、事前のご質問等はございませんでした。</p> <p>以上でございます。</p>
石上委員長	<p>大綱6につきまして、何かございますでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>施策6の消費生活の充実について、成果指標には消費生活相談件数が設定されていますが、具体的な相談内容としてはどのようなことがあるのでしょうか。</p>
事務局（安藤係長）	<p>ただ今資料を持ち合わせておりませんので、後日資料として提供させていただきたいと存じます。</p>
石上委員長	<p>件数だけではなくて、どのような相談が多いのかについては、有益な情報だと思いますので、ぜひお願いいたします。</p> <p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>（意見等なし）</p>
石上委員長	<p>それでは、次に進めます。</p> <p>大綱7につきまして、事務局からの説明をお願いいたします。</p>
事務局（安藤係長）	<p>大綱7については、事前のご質問等はございませんでした。</p> <p>以上でございます。</p>
石上委員長	<p>大綱7につきまして、何かございますでしょうか。</p>
柏浦副委員長	<p>資料4の108ページの構成する事務事業の中に、ふるさと納税寄附金推進事業があります。おそらく久喜市は寄附受入金額よりも市民税の控除額の方が多いと思いますが、市民税の控除額はどのくらいあるのでしょうか。</p>
事務局（関口参事兼課長）	<p>平成28年度決算では、ふるさと納税寄附金の受入金額につきましては、約380万円でございますが、一方で久喜市民の方が他の自治体に寄附をしたことによる市民税の控除額につきましては、平成28年度課税分では、5千万円を超える額となっております。</p> <p>傾向といたしまして、都市部では億単位の控除額となっているところでございます。</p>

柏浦副委員長	企業誘致など、税収増のために取り組んでいる一方でこうしたことがありますので、寄付金額と市民税の控除額の差をなんとか縮めていただきたいと思います。
事務局（関口参事兼課長）	久喜市民の方が他の自治体に寄附することを止めることは難しいので、逆に市外の方に久喜市に寄附をしていただけるように、返礼品の充実やPRに努めるなど、寄付金額と市民税の控除額の差を縮めるために、取り組んでいるところでございます。
小林委員	久喜市の返礼品には、どのようなものがあるのでしょうか。
事務局（関口参事兼課長）	梨、米、シクラメン、アイス、うどん、せんべい、先日テレビでも放映されたハチミツなど、久喜市の特産品を返礼品としています。
柏浦副委員長	私は、ふるさと納税はしていないのですが、友人は皆ふるさと納税をしています。おいしい牛肉ですとか、ホームページを見るだけでも楽しいと聞いています。
事務局（関口参事兼課長）	全国でもトップクラスの寄附受入金額の自治体では、地元のブランド牛など、目を引くような返礼品を贈呈しているようです。
竹長委員	宮代町は、1億円近くと多くの寄附を集めているようです。 久喜市でも業務代行業者と相談しながら、魅力ある返礼品の発掘や宣伝力の強化に取り組んでいただきたいと思います。
事務局（関口参事兼課長）	圏央道の菖蒲パーキングエリアや大宮アルディージャの試合などでチラシを配布するなど、PRに取り組んでおりますが、寄附受入金額は伸び悩んでいる状況です。
石上委員長	久喜市も前向きに取り組んでいただきたいというような意見となるのでしょうか。
竹長委員	様々な趣向をお持ちの方がいますので、返礼品の選択肢を増やすということが重要なことだと思います。
布川委員	とりあえず何かやってみる、というような思い切りも重要だと思います。
石上委員長	ふるさと納税制度は当分続いていくものと思いますが、自らのまちの特産品などを見つめ直すいいきっかけになると思いますので、そうした機会として捉えていただきたいと思います。

	<p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p>
石上委員長	<p>それでは、これまで大綱1から大綱7まで審議してまいりましたが、全体を通してお気付きの点やご意見等ありますでしょうか。</p>
布川委員	<p>総合振興計画後期基本計画は前期基本計画の評価を踏まえて策定しているところだと思うのですが、後期基本計画での新たな取組がありましたら教えていただきたいと思います。</p>
事務局（関口参事兼課長）	<p>総合振興計画後期基本計画につきましては、間もなく開会いたします市議会11月定例会に議案として提出いたします。</p> <p>後期基本計画の案では、社会情勢の変化等によりまして前期基本計画から一部見直しを行ったところでございます。主な見直した点といたしましては、シティプロモーションについて施策立てしたほか、東京理科大学久喜キャンパス跡地活用の追加、土地利用構想図の見直しを行ったところでございます。</p>
石上委員長	<p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p>
石上委員長	<p>それでは、本日の審議はこれで終了となるのですが、今後の進め方についてお諮りしたいと思います。</p> <p>本日いただきましたご意見を事務局でまとめていただきまして、郵送で各委員の確認を行う、又は11月30日にも会議の場を設けることが可能ですので、もう一度会議を開催して合意を図る、という二つの方法が考えられるところです。</p> <p>どちらの方法も可能なのですが、いかがいたしましょうか。</p>
事務局（安藤係長）	<p>11月30日に会議を開催しない場合ですと、まとめた意見を皆様に郵送で送らせていただきまして、大幅な修正点等がある場合には、何度か郵送でのやり取りのうえで確定させてまいりたいと考えております。</p> <p>案につきましては、できるだけ早く郵送させていただきたいと考えております。</p>
石上委員長	<p>郵送による確認ですと、何度かやり取りをすることが考えられるということですが、いかがいたしましょうか。</p>
柏浦副委員長	<p>郵送でのやり取りよりも、1回の会議開催で済むのであれば、その方がよいと思います。</p>

布川委員	他にも気づいた点等あるかもしれませんので、もう一度会議を開催する方がよいと思います。
石上委員長	それでは、もう一度会議を開催して、ご意見を頂戴しながら委員会意見を確定させてまいりたいと思いますが、よろしいでしょうか。 (異議なし)
石上委員長	それでは、そのようにしたいと思います。

(2) その他

石上委員長	続きまして、議題(2)その他について、委員の皆さんから何かございますか。 (特になし)
石上委員長	事務局から、何かございますか。
事務局(安藤係長)	それでは、今後の予定等につきまして、ご説明申し上げます。 まず、会議録の関係でございますが、案を作成後、委員の皆様へ郵送させていただきます。 修正等のご指摘をいただきました後、反映させて、今回の署名委員であります委員長及び小林委員一任で、確定とさせていただきますと存じます。 また、本日いただいた意見の一覧を会議録と併せて郵送させていただき、事前にご確認いただきたいと思います。 次に、次回の委員会の開催予定でございますが、先ほどご審議いただいたとおり、11月30日木曜日の午後2時から、場所は本日より異なりまして、市役所本庁舎4階第6会議室で開催させていただきたいと存じます。 正式な通知につきましては、改めて郵送させていただきます。 以上でございます。
石上委員長	11月30日までに会議録の案と併せて委員会意見の案を郵送していただけるとのことです。大変お忙しいところ恐縮ですが、事前にお目通しいただければと思います。 今後の予定につきまして、何かございますでしょうか。 (特になし)
石上委員長	それでは、以上で本日の議題は終了とし、進行を司会に戻したいと思います。

4 閉会

司会（関口 参事兼課 長）	石上委員長、ありがとうございました。 それでは、閉会に当たりまして、柏浦副委員長からごあいさつを頂戴したいと存じます。
柏浦副委員長	（副委員長あいさつ）
司会（関口 参事兼課 長）	柏浦副委員長、ありがとうございました。 また、委員の皆様におかれましても、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございました。
会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。 平成29年11月30日 委員長 石上 泰州 委員 小林 英一	